

# 令和5年度第2回甲賀市下水道審議会 次 第

日 時：令和6年2月5日（月）

午後2時から

場 所：甲賀市役所 別館会議室101

## 1. 開 会

## 2. 市民憲章唱和

## 3. あいさつ

## 4. 議 題

(1) 令和6年度甲賀市下水道事業会計予算（案）について

(2) 令和6年度一般会計（浄化槽関係）予算（案）について

## 5. その他

(1) 下水道施設の包括的維持管理業務委託について

(2) 行政区域界をまたいだ公共下水道の接続について

(3) 令和6年能登半島地震に係る対応について

## 6. 閉 会

## 甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」  
を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に

あなたも仲間

いろいろ山河と

生きいき文化

こぼれる笑顔に

たえる安心

うみだす活力

受けつぐ伝統

かがやく未来に

鹿深の夢を

令和5年度 第2回

# 甲賀市下水道審議会

# 開 会

# 市民憲章唱和

## 甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」  
を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に

いろどる山河と

こぼれる笑顔に

うみだす活力

かがやく未来に

あなたも仲間

生きいき文化

沁える安心

受けつぐ伝統

鹿深の夢を

令和5年度 第2回  
甲賀市下水道審議会

あいさつ

# 議 題

## 議題（１）

令和６年度 甲賀市下水道事業  
会計予算（案）について

# 「令和5年度決算見込」について

## 下水道事業会計

**税込み 約64,000千円、  
税抜き 約36,000千円  
を見込んでいます。**

### 令和5年度決算見込の概要

収益的収支において、使用料収入は企業活動の鈍化などから、予算よりも約35,000千円の減と見込んでいます。費用面では、流域維持管理負担金や動力費などで不用額が生じたこと等により減少しましたが、税抜き後では大きな黒字は見込めない状況です。

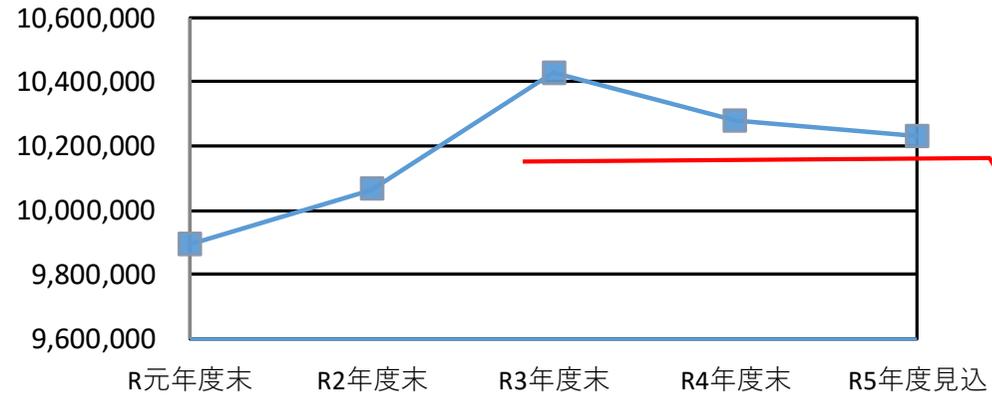
資本的収支においては、信楽町長野地区の下水道整備、農業集落排水処理施設の公共下水道接続工事、甲南駅周辺地区雨水管渠整備などを実施し、収入を約16億8千万円、支出を約27億4千万円と見込んでいます。資本的収入が資本的支出額に不足する額約10億6千万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金及び繰越利益剰余金処分額で補てんします。

**積立金を取り崩して補填する予定です。**

## 処理水量の推移

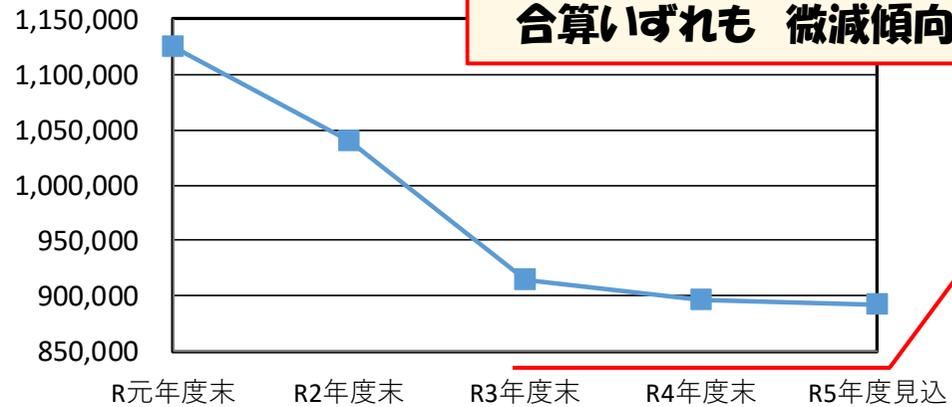
公共下水道 (単位：m<sup>3</sup>)

	処理水量
R元年度末	9,892,362
R2年度末	10,064,210
R3年度末	10,427,863
R4年度末	10,278,576
R5年度見込	10,229,435



農業集落排水 (単位：m<sup>3</sup>)

	処理水量
R元年度末	1,124,856
R2年度末	1,040,364
R3年度末	913,724
R4年度末	895,565
R5年度見込	892,620



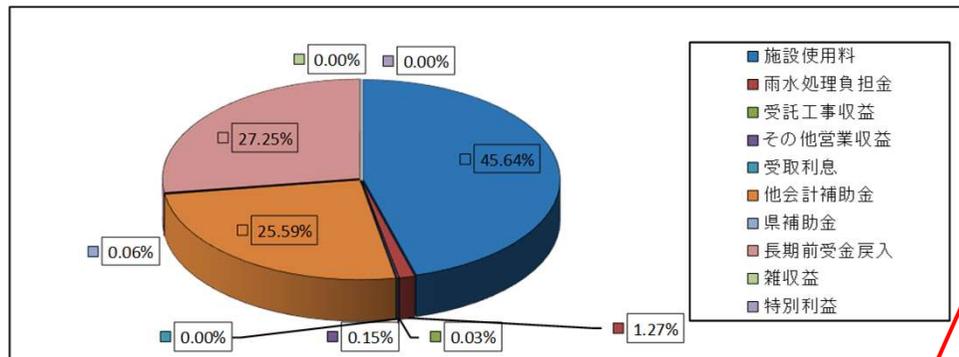
**公共下水道、農業集落排水、  
合算いずれも 微減傾向です。**

○収益的収支（汚水を処理するための財源と費用）

〔単位：千円、% 消費税込み〕

(合算)	決算見込額	予算現額	比較	増減率	備考
収 益	3,563,272	3,600,339	▲ 37,067	▲ 1.0	
費 用	3,499,061	3,606,502	▲ 107,441	▲ 3.0	
収 支	64,211	▲ 6,163	70,374	▲ 1,141.9	

収益構成 (合算)



**使用料収入は、  
予算比▲35,000千円  
前年比▲ 7,700千円  
の見込み**

(合算)

〔単位：千円、% 消費税込み〕

収益		決算見込額	予算現額	比較	増減率	備考
営業 収益	施設使用料	1,626,636	1,661,918	▲ 35,282	▲ 2.1	
	雨水処理負担金	45,313	45,313	0	0.0	
	受託工事収益	910	1,100	▲ 190	▲ 17.3	
	その他営業収益	5,309	6,312	▲ 1,003	▲ 15.9	
営業外 収益	受取利息	11	11	0	0.0	
	他会計補助金	911,923	912,307	▲ 384	▲ 0.0	
	県補助金	2,115	2,386	▲ 271	▲ 11.4	
	長期前受金戻入	970,864	970,859	5	0.0	
	雑収益	131	131	0	0.0	
	特別利益	60	2	58	2,900.0	
	計	3,563,272	3,600,339	▲ 37,067	▲ 1.0	

## 施設使用料収入の推移

公共下水道

(単位：千円)

	施設使用料
R元年度末	1,483,345
R2年度末	1,482,278
R3年度末	1,549,951
R4年度末	1,530,082
R5年度見込	1,522,655

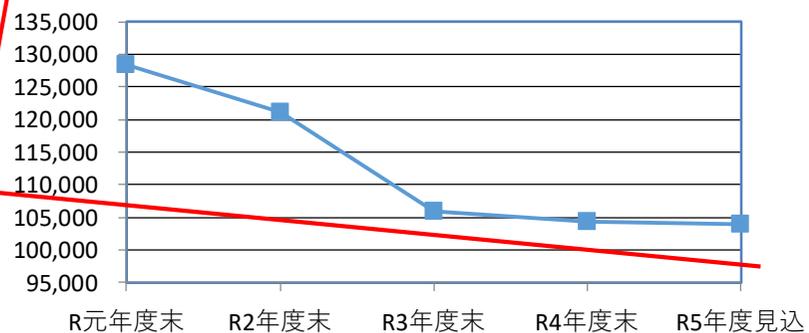
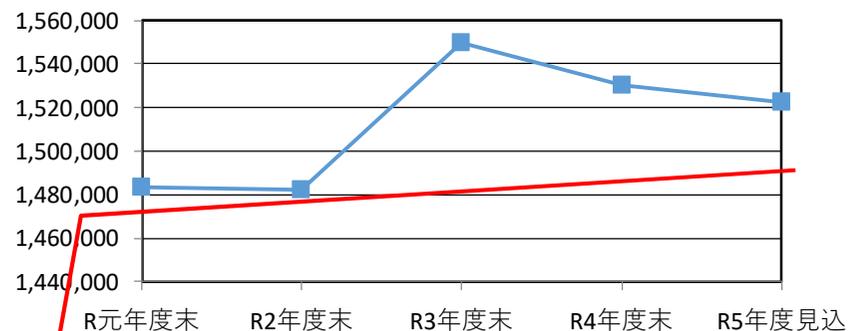
(税込み)

農業集落排水

(単位：千円)

	施設使用料
R元年度末	128,409
R2年度末	121,077
R3年度末	105,998
R4年度末	104,253
R5年度見込	103,981

(税込み)



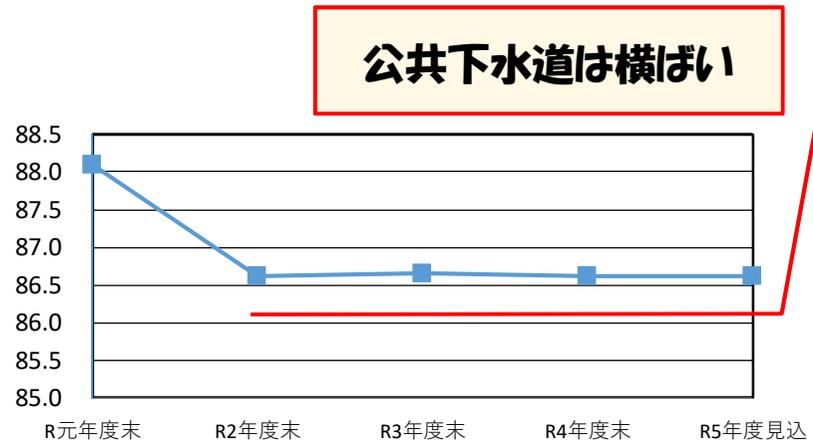
**直近の5年間では  
公共下水道は増加傾向、  
農業集落排水は減少傾向、  
合算では微増傾向です。**

## 有収率の推移

公共下水道

(単位：%)

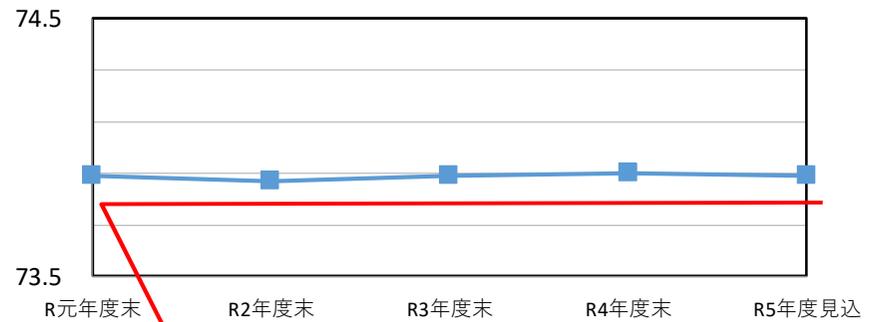
	有収率
R元年度末	88.09
R2年度末	86.61
R3年度末	86.65
R4年度末	86.62
R5年度見込	86.62



農業集落排水

(単位：%)

	有収率
R元年度末	73.89
R2年度末	73.87
R3年度末	73.89
R4年度末	73.90
R5年度見込	73.89





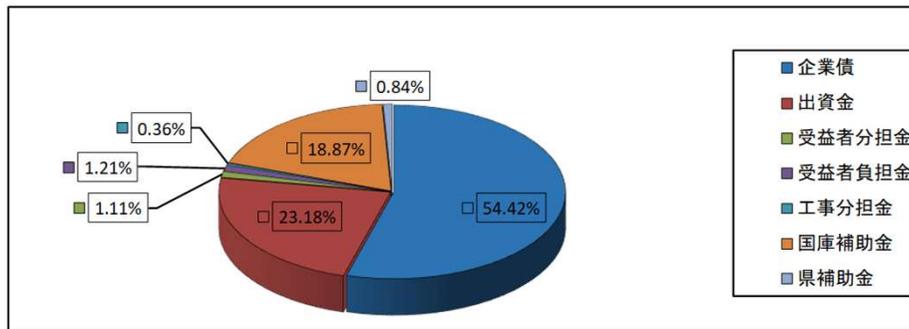
○資本的収支（下水道施設を整備するための費用と財源）

〔単位：千円、% 消費税込み〕

(合算)	決算見込額	予算現額	比較	増減率	備考
収入	1,677,179	3,162,085	▲ 1,484,906	▲ 47.0	
支出	2,738,695	4,347,980	▲ 1,609,285	▲ 37.0	
収支	▲ 1,061,516	▲ 1,185,895	124,379	▲ 10.5	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,061,516千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額54,406千円、当年度分損益勘定留保資金994,838千円及び繰越利益剰余金処分量12,272千円で補てんする。

収入構成 (合算)



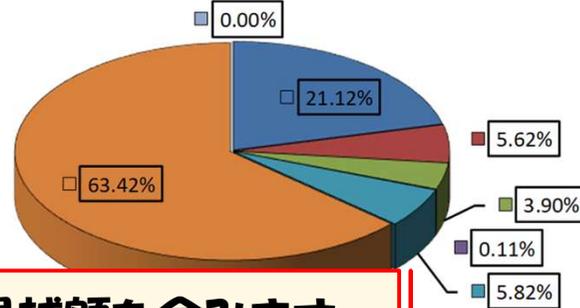
**支出予算の繰越しに伴い、比較の内、企業債 600,386千円 国庫補助金302,215千円を繰越し予定です。**

(合算)

〔単位：千円、% 消費税込み〕

収入	決算見込額	予算現額	比較	増減率	備考
企業債	912,890	1,923,700	▲ 1,010,810	▲ 52.5	繰越含む
出資金	388,843	388,843	0	0.0	
受益者分担金	18,584	8,788	9,796	111.5	
受益者負担金	20,309	25,370	▲ 5,061	▲ 19.9	
工事分担金	6,044	1,864	4,180	224.2	
国庫補助金	316,403	798,887	▲ 482,484	▲ 60.4	繰越含む
県補助金	14,106	14,633	▲ 527	▲ 3.6	
計	1,677,179	3,162,085	▲ 1,484,906	▲ 47.0	

支出構成 (合算)



比較の内、  
**汚水管渠整備費 607,512千円**  
**処理場整備費 109,816千円**  
 は翌年度に繰り越し予定です。

予算現額には前年度繰越額を含みます。

(合算)

(単位：千円、% 消費税込み)

支出	決算見込額	予算現額	比較	増減率	備考
汚水管渠整備費	578,513	1,415,362	▲ 836,849	▲ 59.1	繰越含む
処理場整備費	153,960	287,078	▲ 133,118	▲ 46.4	繰越含む
流域下水道建設負担金	107,070	107,070	0	0.0	
分担金及び負担金事務費	2,912	3,763	▲ 851	▲ 22.6	
浸水対策施設整備費	159,272	787,739	▲ 628,467	▲ 79.8	繰越含む
企業債償還金	1,736,968	1,736,968	0	0.0	
予備費	0	10,000	▲ 10,000	▲ 100.0	
計	2,738,695	4,347,980	▲ 1,609,285	▲ 37.0	

浸水対策施設整備費 **270,626千円**  
 は翌年度に繰り越し予定です。

# 「令和6年度当初予算の概要」について

## 下水道事業会計

### 令和6年度当初予算の概要

収益的収支においては、下水道施設の動力費や修繕費など維持管理経費が増加傾向であることに加え、企業債償還等に多額の費用を要することなどから、包括的維持管理業務委託の導入により、効率的・効果的な維持管理で経費の縮減を図るとともに、未水洗化世帯への普及啓発を進め、持続可能な安定経営を図ります。

施設管理については、ストックマネジメント計画に基づく施設更新や経年による老朽施設の修繕など施設の機能確保や向上を図り、適正な汚水処理を行います。

資本的収支においては、汚水処理施設構想に基づき、信楽地域の管渠整備工事を継続実施するほか、農業集落排水処理施設の公共下水道接続関連工事、中央雨水幹線整備工事、甲南駅周辺雨水整備工事などを行い、安全安心で快適な生活環境づくりを進めます。

### ○収益的収支（汚水処理するための財源と費用）

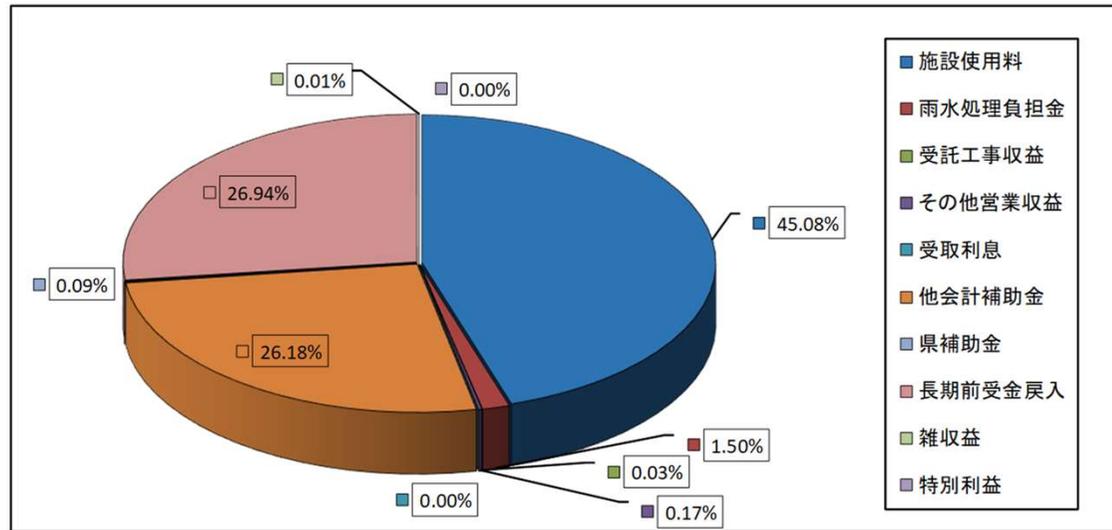
〔単位：千円、% 消費税込み〕

(合算)	令和6年度	令和5年度	比較	増減率	備考
収 益	3,631,417	3,600,123	31,294	0.9	
費 用	3,631,417	3,600,123	31,294	0.9	
収 支	0	0	0	—	

**前年度と同じく、税込みでは収支均衡予算です。**

収益構成

(合算)



**使用料収入は、  
前年度比  
▲24,983千円を  
見込んでいます。**

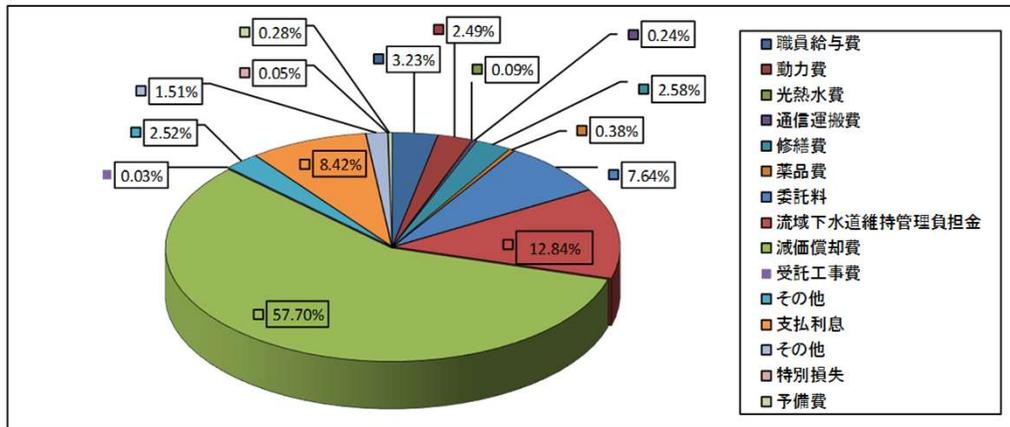
(合算)

[単位：千円、% 消費税込み]

収益		令和6年度	令和5年度	比較	増減率	備考
営業 収益	施設使用料	1,636,935	1,661,918	▲ 24,983	▲ 1.5	
	雨水処理負担金	54,431	45,313	9,118	20.1	
	受託工事収益	1,100	1,100	0	0.0	
	その他営業収益	6,240	6,312	▲ 72	▲ 1.1	
営業 外 収益	受取利息	10	11	▲ 1	▲ 9.1	
	他会計補助金	950,800	912,091	38,709	4.2	
	県補助金	3,241	2,386	855	35.8	
	長期前受金戻入	978,420	970,859	7,561	0.8	
	雑収益	238	131	107	81.7	
	特別利益	2	2	0	0.0	
	計	3,631,417	3,600,123	31,294	0.9	

**使用料改定(未実施)の  
差額分は、一般会計から  
の繰入金などで確保して  
います。**

費用構成 (合算)



**動力費は前年並み**

(合算) (単位: 千円、% 消費税込み)

費用	令和6年度	令和5年度	比較	増減率	備考
職員給与費	117,281	112,199	5,082	4.5	
動力費	90,250	90,433	▲ 183	▲ 0.2	
光熱水費	3,349	3,272	77	2.4	
通信運搬費	8,852	9,068	▲ 216	▲ 2.4	
修繕費	93,746	45,925	47,821	104.1	
薬品費	13,736	11,305	2,431	21.5	
委託料	277,447	244,821	32,626	13.3	
流域下水道維持管理負担金	466,300	471,490	▲ 5,190	▲ 1.1	
減価償却費	2,095,001	2,075,358	19,643	0.9	
受託工事費	1,100	1,100	0	0.0	
その他	91,579	150,449	▲ 58,870	▲ 39.1	
営業外費用					
支払利息	305,876	316,047	▲ 10,171	▲ 3.2	
その他	55,000	56,756	▲ 1,756	▲ 3.1	
特別損失	1,900	1,900	0	0.0	
予備費	10,000	10,000	0	0.0	
計	3,631,417	3,600,123	31,294	0.9	

**手数料と修繕費の一部を含んだ包括委託へ変更したため委託料が増**

**支払利息は、企業債の元金償還が進み、年々減少しています。**

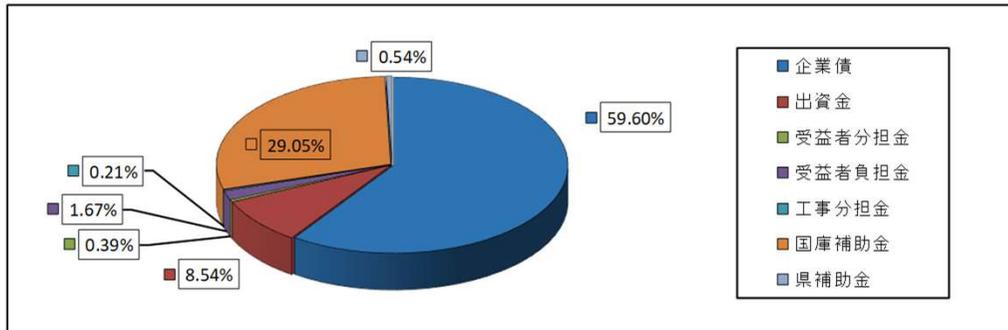
○資本的収支（下水道施設を整備するための費用と財源）

〔単位：千円、% 消費税込み〕

(合算)	令和6年度	令和5年度	比較	増減率	備考
収入	2,440,904	2,416,354	24,550	1.0	
支出	3,723,148	3,567,980	155,168	4.3	
収支	▲ 1,282,244	▲ 1,151,626	▲ 130,618	11.3	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,282,244千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額113,129千円、過年度分損益勘定留保資金109,825千円、当年度分損益勘定留保資金1,059,068千円及び繰越利益剰余金処分額222千円で補てんする。

収入構成 (合算)



収支不足額は、前年より  
+130,618千円増で  
予算を編成しています。

国庫補助金・県補助金  
以外は、企業債で財源を確保  
します。

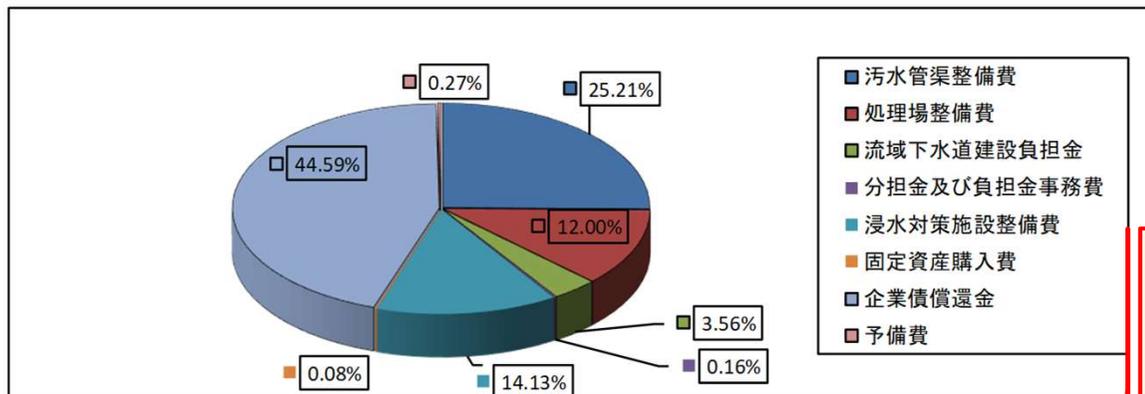
(合算)

〔単位：千円、% 消費税込み〕

収入	令和6年度	令和5年度	比較	増減率	備考
企業債	1,454,800	1,391,800	63,000	4.5	
出資金	208,553	388,843	▲ 180,290	▲ 46.4	
受益者分担金	9,600	8,788	812	9.2	
受益者負担金	40,749	25,370	15,379	60.6	
工事分担金	5,100	1,864	3,236	173.6	
国庫補助金	708,898	589,461	119,437	20.3	
県補助金	13,204	10,228	2,976	29.1	
計	2,440,904	2,416,354	24,550	1.0	

公共下水道の  
基準外繰入金は  
確保が難しく  
なっています。

支出構成 (合算)



**汚水管渠整備費は、  
信楽町長野地区が  
前年度比+52,520千円**

(合算)

[単位：千円、% 消費税込み]

支出	令和6年度	令和5年度	比較	増減率	備考
汚水管渠整備費	938,577	868,969	69,608	8.0	
処理場整備費	446,778	205,571	241,207	117.3	
流域下水道建設負担金	132,516	107,070	25,446	23.8	
分担金及び負担金事務費	5,831	3,763	2,068	55.0	
浸水対策施設整備費	525,926	635,639	▲ 109,713	▲ 17.3	
固定資産購入費	3,100	0	3,100	皆増	
企業債償還金	1,660,420	1,736,968	▲ 76,548	▲ 4.4	
予備費	10,000	10,000	0	0.0	
計	3,723,148	3,567,980	155,168	4.3	

**処理場整備費は、  
土山オー・テュ・フル改築工事が  
前年度比+201,000千円**

**浸水対策施設整備費は、  
前年度比▲109,713千円  
主な内訳は、  
中央雨水幹線 ▲165,000千円  
甲南駅周辺地区+40,967千円**

■令和6年度予算 繰入金内訳表

予算科目 (一般会計)		(企業会計)	項目	繰入金額 (千円)	積算根拠
6款 農林水産業費				<b>279,422</b>	
2項 土地改良費					
3目 農業集落排水事業費					
19節 負担金補助及び交付金		収益的収入	基準内繰入金	<b>169,558</b>	
			高度処理費	9,298	(高度処理の資本費+高度処理維持管理費)×1/2
			臨時財政特例債等	732	特例措置分利息+臨特債利息
			分流式下水道に要する経費	158,872	汚水維持管理費+資本費(特定財源・使用料収入・他の繰入金を除く)
			水質規制費	440	水質検査費用
			地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	216	児童手当
			基準外繰入金	<b>109,864</b>	
				105,073	施設維持に要する経費
					特定財源を除く汚水維持管理費+特定の財源を除く資本費 -料金収入-他の繰入基準による繰入-分流式下水道に要する経費
				4,791	高度処理維持管理事業交付金分(県自治振興交付金額)
24節 投資及び出資金		資本的収入	基準内繰入金	<b>5,675</b>	
			臨時財政特例債等	5,675	特例措置分元金+臨特債元金

**農業集落排水でも、多額の基準外繰入金を必要としています。**

**使用料改定差額分は、施設維持に要する経費として確保しています。**

8款 土木費 4項 都市計画費 4目 下水道費 19節 負担金補助及び交付金	収益的収入	基準内繰入金 雨水処理費 水質規制費 不明水処理費 高度処理費 臨時財政特例債等 普及特別対策に要する経費 緊急下水道整備特定事業経費 その他（流域・臨時措置分） 下水道事業債特別措置分 分流式下水道に要する経費 地方公営企業職員に係る児童 手当に要する経費  基準外繰入金	<b>725,809</b>  <b>617,900</b> 54,431 2,844 65,340 26,671 1,788 15,182 799 450 275 449,460 660  <b>107,909</b> 107,909	維持管理費 + (減価償却費 - 長期前受金戻入) + 利息 水質検査費用 不明水量 × 維持管理費 (高度処理の資本費 + 高度処理維持管理費) × 1/2 特例措置分利息 + 臨特債利息 普及特対分利息 × 55% 緊急下水道特定事業債利息 流域・臨時措置分利息 特別措置分利息 汚水維持管理費 + 資本費 (特定財源・使用料収入・他の繰入金を除く) 児童手当  施設維持に要する経費
24節 投資及び出資金	資本的収入	基準内繰入金 臨時財政特例債等 普及特別対策に要する経費 緊急下水道整備特定事業経費 その他（流域・臨時措置分） 下水道事業債特別措置分 災害復旧事業債 地方公営企業職員に係る児童 手当に要する経費  基準外繰入金	<b>202,878</b>  <b>167,979</b> 12,426 141,115 8,149 3,089 2,960 0 240  <b>34,899</b> 34,899	特例措置分元金 + 臨特債元金 普及特対分償還元金 × 55% 緊急下水道特定事業債償還元金 流域・臨時措置分元金 特別措置分償還元金 災害復旧事業債償還元金 × 1/2 児童手当  分流式下水道に要する経費 (基準外) 分流式下水道に要する経費を元利償還元金を資本費として算出した額 - 基準内の分流式下水道に要する経費

**使用料改定差額分は、  
施設維持に要する経費  
として確保しています。**

**公共下水道の  
基準外繰入金は  
確保が難しく  
なってきました。**

## 令和6年度当初予算における「雨水（浸水）対策経費」の概要

甲賀市下水道事業会計

【収益的収支】		公共・雨水	
3条収入	① 雨水処理負担金	54,431	
	② 一般会計補助金		
	③ 長期前受金戻入	100,813	
3条支出	④ 減価償却費	150,068	
	⑤ 企業債利息	5,176	
	⑥ 収支差額（一般財源）	0	$= ① + ② - ( (④ - ③) + ⑤ )$

**雨水処理にかかる  
一般会計負担金**

**一般会計負担金と  
長期前受金戻入で  
賄えています**

# 「工事概要」について

## 令和6年度 下水道事業 工事一覧

事業区分			番号	工事名	事業量	備考	
公共 下水道事業	建設 工事	汚水	地方 創生	1	長野地区管渠整備工事	開削工Φ150~200 L=2,934.2m 推進工Φ200~250 L= 131.7m	
			社会 資本	2	宮地区管渠整備工事（公共接続）	開削工Φ250 L=94.9m マンホールポンプ 2台 制御盤 1式	
			単 独	3	野田地区管渠整備工事	開削工Φ200 L=180.0m	
				4	公共下水道管渠整備工事	汚水樹設置工 50箇所	
		雨水	防災・ 安全	5	中央雨水幹線整備工事	函渠工1,400×1,400 L=28.7m	
			6	甲南駅周辺地区雨水整備工事	推進工Φ1,000 L=275.0m		
	改良 工事	汚水	地方 創生	7	長野地区舗装復旧工事	舗装工 A=6,160m <sup>2</sup>	
			防災・ 安全	8	土山オー・デュ・ブル改築更新工事 協定（ストックマネジメント）	電気・機械設備工 1式	
			単 独	9	マンホールポンプ更新工事	マンホールポンプ 2台	
				10	土山オー・デュ・ブル機械設備更新 工事	機械設備工 1式	
				11	信楽水再生センター機械設備更新工事	機械設備工 1式	
				12	信楽水再生センター電気設備更新工事	電気設備工 1式	

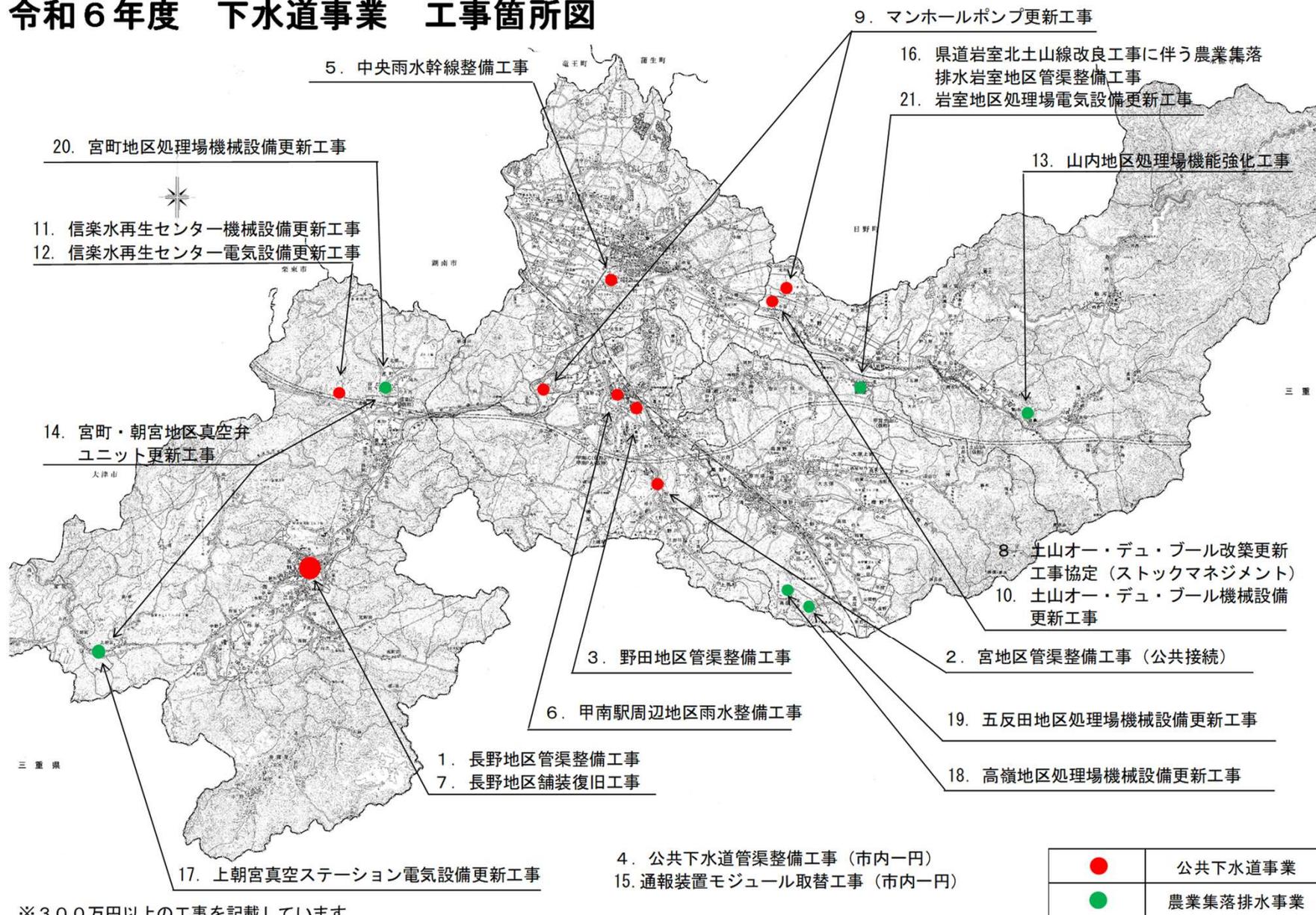
※300万円以上の工事を記載しています。

## 令和6年度 下水道事業 工事一覧

事業区分			番号	工事名	事業量	備考	
農業 集落排水事業	改良工事	汚水	農村整備	13	山内地区処理場機能強化工事	電気・機械設備工 1式	債務負担
			単独	14	宮町・朝宮地区真空弁ユニット更新工事	真空弁ユニット設置工 6基	
				15	通報装置モジュール取替工事	モジュール取替工 63台	
				16	県道岩室北土山線改良工事に伴う農業集落排水岩室地区管渠整備工事	操作盤移設工 2基	
				17	上朝宮真空ステーション電気設備更新工事	電気設備工 1式	
				18	高嶺地区処理場機械設備更新工事	機械設備工 1式	
				19	五反田地区処理場機械設備更新工事	機械設備工 1式	
				20	宮町地区処理場機械設備更新工事	機械設備工 1式	
				21	岩室地区処理場電気設備更新工事	電気設備工 1式	

※300万円以上の工事を記載しています。

# 令和6年度 下水道事業 工事箇所図



## 議題（２）

令和６年度 甲賀市一般会計  
（浄化槽関係）予算（案）  
について

## 1. 合併浄化槽にかかる補助について

甲賀市では、合併浄化槽にかかる下記の補助制度があります。

### (1) 浄化槽設置整備事業補助

合併浄化槽区域及び下水道等の供用開始が7年以上見込まれない区域の住宅用、公共用の合併浄化槽の設置費用に対し、予算の範囲内で補助します。

<例 7人槽の場合 (※1基あたり 1,100,000円)

※環境省試算値>

補助基準額	
5人槽	332,000円
6～7人槽	414,000円
8～10人槽	548,000円
11～20人槽	939,000円
21～30人槽	1,472,000円
31～50人槽	2,037,000円
51人槽以上	2,326,000円

設置者負担	設置整備事業補助
686,000円	414,000円

## (2) 浄化槽設置の上乗せ補助

合併浄化槽区域において地域が組合を作り、集中的にまとまって実施する「面的整備事業」には、上記の「(1)浄化槽設置整備事業補助」に加え、次の「①面的整備事業補助」及び「②維持管理事業補助」の上乗せ支援を行います。

### ① 面的整備事業補助 <例 7人槽の場合 (※1基あたり 1,100,000円) ※環境省試算値>

設置者負担	面的整備事業補助	設置整備事業補助
406,000円	280,000円	414,000円

### ②維持管理事業補助

面的整備事業を実施した組合に対し、同事業で設置した合併浄化槽及び既存合併浄化槽の維持管理に対する費用の一部を最大12年間助成します。

**【1基当たり 20,000円】**

※ただし、法定検査及び保守点検、清掃を実施していない合併浄化槽は、補助金の交付対象になりません。

また、地域の実情により面的整備事業の対象とならない住宅用、公共用の合併浄化槽には、「③促進補助金」として上乗せ支援を行います。

### ③ 促進補助金 <例 7人槽の場合 (※1基あたり 1,100,000円) ※環境省試算値>

設置者負担	促進補助	設置整備事業補助
546,000円	140,000円	414,000円

### (3) 浄化槽設備修繕補助

合併浄化槽区域及び下水道等の未供用区域において、合併浄化槽の修繕に対する費用の一部を予算の範囲内で補助します。

住宅用・公共用、合併浄化槽区域の企業・事業所		
5～50 人槽	・ 修繕費用が 3 万円以上（補助率 1/2）	・ 補助金の上限は 10 万円
51 人槽～		・ 補助金の上限は 30 万円

## 2. 令和6年度 一般会計 浄化槽関係予算（案）について

合併浄化槽区域等において、快適な生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図るため、設置及び機能維持を促進するための費用補助を行います。

### ・合併浄化槽に対する補助

			対前年度予算
(1) 浄化槽設置整備事業補助	33 基	16,868 千円	(±0 千円)
(2) 浄化槽設置の上乗せ補助			
①面的整備事業補助	信楽町 西地区		
	5 基	1,400 千円	(△2,520 千円)
②維持管理事業補助	信楽町 多羅尾、神山、杉山、柞原、田代、江田、 小川、西地区		
	570 基	11,400 千円	(±0 千円)
③促進補助	10 基	1,400 千円	(±0 千円)
(3) 浄化槽設備修繕補助	46 基	2,175 千円	(±0 千円)
・その他			
浄化槽放流水検査負担金	124 件	518 千円	(±0 千円)

その他

**( 1 )**

**下水道施設の包括的維持管理  
業務委託について**

## 1. 目的

市が所管する下水道施設の維持管理業務について、民間事業者のノウハウや創意工夫等を生かし、業務の効率化及び品質の向上を図ることによって、計画的な維持管理（予防保全型）へと変換させるとともに住民サービス水準の向上を目指すことを目的としています。

## 2. 概要

### (1) 業務の名称

令和5年度 第372号

令和6・7・8年度下水道施設包括的維持管理業務委託（長期継続）

### (2) 委託場所

甲賀市一円

### (3) 対象施設

①公共下水道施設 …下水終末処理場：2箇所

中継ポンプ場及びマンホールポンプ施設：189箇所

管路施設：約627km

②農業集落排水施設…処理施設：22箇所

マンホールポンプ施設：103箇所

真空下水道施設：3箇所

管路施設：約153km

(4) 業務内容

① 統括管理業務

組織・業務の一元的管理及び各業務情報データ管理等のための業務

② 処理場等維持管理

処理場及びポンプ場並びにマンホールポンプ施設等の保守点検及び運転操作監視を行い、排水基準以下で放流するための業務

③ 管路施設等維持管理業務

管路施設の腐食の恐れのある箇所点検及び水管橋等点検等の業務

④ 災害対応業務

地震や風水害等の災害時において、すべての下水道施設における被災状況の把握等を行うとともに二次災害防止するために緊急措置及び対応のための業務

(5) 業務期間

令和6年4月1日～令和9年3月31日までの3年間(長期継続契約)

---

### 3. プロポーザルの概要

(1) 種類：公募型プロポーザル方式

民間事業者のノウハウを活用した様々な提案内容を重視した事業者選定を行うため、この方式を採用しました。

(2) プレゼンテーションの実施日：令和5年12月25日（月）

(3) 参加事業者数：1社

(4) 審査委員会：

令和5年度 第372号 令和6・7・8年度下水道施設包括的維持管理業務委託（長期継続）プロポーザル審査委員会の委員6名が評価項目により評価及び審査を行いました。

(5) 最優秀提案者の選定：

提案説明（プレゼンテーション）及び提案書の説明並びに審査委員会委員からの質疑に対する回答等を総合的に判断し、審査評価基準に示す得点化基準に基づき評価を実施し、本業務における要求水準書等の内容を熟知し、適正な施設運転操作並びに維持管理が可能であり、異常事態発生時について迅速かつ具体的な対応可能と判断したため、最優秀提案者を決定しました。

(6) 最優秀提案者（受託予定者）：株式会社 水口テクノス

### 4. 今後の予定等

令和6年1月上旬～ 契約内容の協議、契約の準備等

令和6年4月1日 契約締結・業務開始

**( 2 )**

**行政区域界をまたいだ  
公共下水道の接続について**

**( 3 )**

**令和 6 年能登半島地震に係る  
対応について**

閉 会

# 閉 会

ありがとうございました。

お気をつけて  
おかえりください。

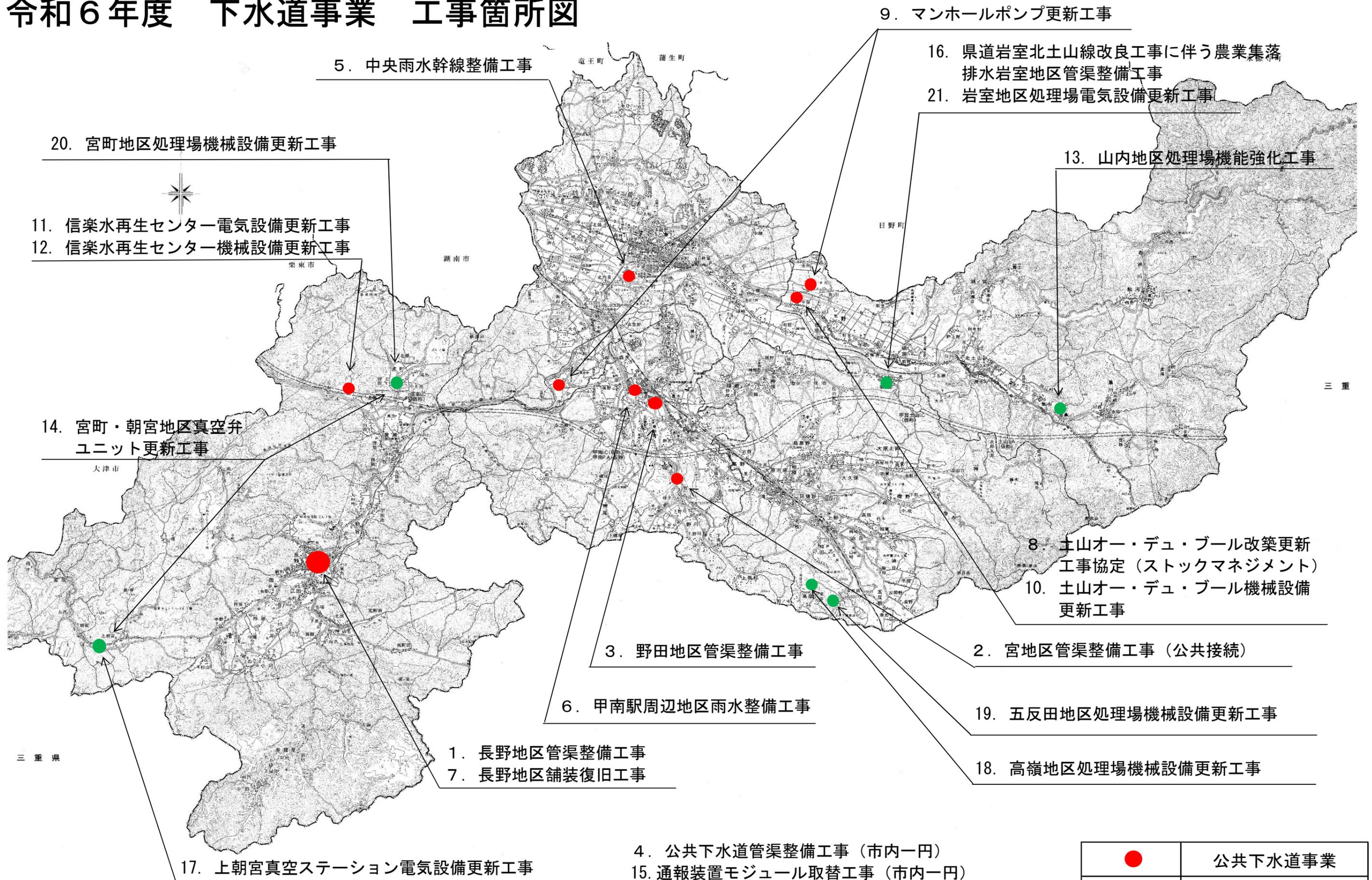
投資・財政計画  
(収支計画)

区 分		年 度											
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
		決 算	決 算	決 算	決 算	決 算 見 込	予 算						
収 益 入 の 収 支	1. 営 業 収 益 (A)	1,528,159	1,501,019	1,548,426	1,539,114	1,530,209	1,549,793	1,639,245	1,722,645	1,756,396	1,753,391	1,750,486	1,747,858
	(1) 料 金 収 入	1,487,844	1,459,694	1,508,129	1,485,831	1,478,758	1,488,122	1,582,885	1,664,488	1,696,442	1,691,640	1,686,938	1,682,510
	(2) 受 託 工 事 収 益 (B)	583	393	121	8,570	828	1,000	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818	2,818
	(3) そ の 他	39,732	40,932	40,176	44,710	50,623	60,671	53,542	55,339	57,136	58,933	60,730	62,530
	2. 営 業 外 収 益	2,101,167	1,986,171	1,929,266	1,923,354	1,885,472	1,932,702	1,816,744	1,783,770	1,742,258	1,714,356	1,732,665	1,733,504
	(1) 補 助 金	1,081,233	985,088	936,025	942,030	914,473	954,041	843,556	817,102	781,301	772,148	795,904	802,089
	他 会 計 補 助 金	1,079,129	982,874	933,874	940,053	911,923	950,800	841,451	814,997	779,196	770,043	793,799	799,984
	そ の 他 補 助 金	2,104	2,214	2,151	1,977	2,550	3,241	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105
	(2) 長 期 前 受 金 戻 入	1,019,650	1,000,888	992,860	980,671	970,864	978,420	972,930	966,410	960,699	941,950	936,503	931,157
	(3) そ の 他	284	195	381	64	135	241	258	258	258	258	258	258
	収 入 計 (C)	3,629,326	3,487,190	3,477,692	3,462,467	3,415,681	3,482,495	3,455,989	3,506,415	3,498,654	3,467,747	3,483,151	3,481,362
	1. 営 業 費 用	3,055,427	3,015,922	2,995,449	3,032,455	3,050,920	3,174,288	3,161,225	3,209,262	3,198,545	3,176,783	3,172,051	3,158,819
	(1) 職 員 給 与 費	93,478	103,134	82,741	103,262	117,683	117,152	74,885	74,885	74,885	74,885	74,885	74,885
基 本 給	47,562	48,378	40,078	46,686	51,030	50,517	34,872	34,872	34,872	34,872	34,872	34,872	
退 職 給 付 費													
そ の 他	45,916	54,756	42,663	56,576	66,653	66,635	40,013	40,013	40,013	40,013	40,013	40,013	
(2) 経 費	839,024	818,373	829,868	861,281	857,881	962,135	970,484	1,043,358	1,036,876	1,036,832	1,033,562	1,017,285	
動 力 費	73,724	69,271	69,532	76,261	63,534	82,045	68,678	67,038	65,157	62,461	61,409	59,607	
修 繕 費	23,005	21,199	29,408	36,631	41,616	85,223	50,122	49,724	46,385	47,363	51,558	42,545	
材 料 費													
そ の 他	742,295	727,903	730,928	748,387	752,731	794,867	851,684	926,596	925,334	927,009	920,594	915,133	
(3) 減 価 償 却 費	2,122,925	2,094,415	2,082,840	2,067,905	2,075,356	2,095,001	2,115,855	2,091,019	2,086,784	2,065,065	2,063,604	2,066,649	
2. 営 業 外 費 用	483,161	439,126	396,466	359,451	327,092	333,787	321,908	310,919	294,073	278,857	264,667	248,580	
(1) 支 払 利 息	464,837	421,403	378,891	338,251	305,680	305,876	304,298	293,309	276,463	261,247	247,057	230,970	
(2) そ の 他	18,324	17,723	17,575	21,199	21,412	27,911	17,610	17,610	17,610	17,610	17,610	17,610	
支 出 計 (D)	3,538,588	3,455,048	3,391,915	3,391,901	3,378,012	3,508,075	3,483,132	3,520,180	3,492,618	3,455,639	3,436,717	3,407,399	
経 常 損 益 (C)-(D) (E)	90,738	32,142	85,777	70,566	37,669	△ 25,580	△ 27,143	△ 13,766	6,036	12,108	46,434	73,964	
特 別 利 益 (F)	195	534	49,233	387	54	2	2	2	2	2	2	2	
特 別 損 失 (G)	1,902	1,455	1,927	1,163	1,237	1,727	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	
特 別 損 益 (F)-(G) (H)	△ 1,707	△ 921	47,306	△ 776	△ 1,183	△ 1,725	△ 1,998	△ 1,998	△ 1,998	△ 1,998	△ 1,998	△ 1,998	
当 年 度 純 利 益 (又 は 純 損 失) (E)+(H)	89,031	31,221	133,083	69,785	36,486	△ 27,305	△ 29,141	△ 15,764	4,038	10,110	44,436	71,966	
繰 越 利 益 剰 余 金 又 は 累 積 欠 損 金 (I)	686,221	717,442	850,526	920,311	956,797	929,492	900,351	884,588	888,625	898,735	943,171	1,015,137	
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (A)-(B) (M)	1,527,576	1,500,626	1,548,305	1,530,544	1,529,381	1,548,793	1,636,427	1,719,827	1,753,578	1,750,573	1,747,668	1,745,040	

投資・財政計画  
(収支計画)

年 度 区 分		税込み (単位:千円)											
		R1 決 算	R2 決 算	R3 決 算	R4 決 算	R5 決 算 見 込	R6 当 初 + R5 繰 越	R7	R8	R9	R10	R11	R12
資 本 的 収 入	1. 企 業 債	560,900	619,800	767,000	741,800	912,890	2,055,186	1,183,300	612,300	662,800	741,400	554,600	706,600
	うち 資本費平準化債		300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
	2. 他 会 計 出 資 金	622,352	404,006	372,508	363,462	388,843	208,553	188,620	186,734	184,866	183,018	181,187	179,376
	3. 他 会 計 補 助 金												
	4. 他 会 計 負 担 金												
	5. 他 会 計 借 入 金												
	6. 国(都道府県)補助金	419,681	218,941	291,110	306,011	330,509	1,026,000	435,565	321,950	358,500	402,300	155,100	160,850
	7. 固 定 資 産 売 却 代 金												
	8. 工 事 負 担 金	66,817	36,163	19,744	21,364	44,937	55,449	158,129	129,682	129,682	129,682	129,682	129,682
	9. そ の 他												
計 (A)	1,669,750	1,278,910	1,450,362	1,432,638	1,677,179	3,345,188	1,965,614	1,250,666	1,335,848	1,456,400	1,020,569	1,176,508	
(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)													
純 計 (A)-(B) (C)	1,669,750	1,278,910	1,450,362	1,432,638	1,677,179	3,345,188	1,965,614	1,250,666	1,335,848	1,456,400	1,020,569	1,176,508	
資 本 的 支 出	1. 建 設 改 良 費	1,142,808	523,391	844,736	947,841	1,001,727	3,040,682	1,555,664	810,485	863,585	962,185	484,785	493,285
	うち 職員給与費	33,351	40,031	33,175	34,211	36,090	37,867	35,833	35,833	35,833	35,833	35,833	35,833
	2. 企 業 債 償 還 金	1,854,021	1,816,965	1,836,691	1,834,081	1,736,968	1,660,420	1,600,045	1,543,465	1,492,845	1,469,708	1,445,152	1,303,937
	3. 他 会 計 長 期 借 入 返 還 金												
	4. 他 会 計 へ の 支 出 金												
	5. そ の 他						10,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
計 (D)	2,996,829	2,340,356	2,681,427	2,781,923	2,738,695	4,711,102	3,160,709	2,358,950	2,361,430	2,436,893	1,934,937	1,802,222	
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C) (E)	1,327,079	1,061,446	1,231,065	1,349,285	1,061,516	1,365,914	1,195,095	1,108,285	1,025,582	980,493	914,367	625,714	
補 填 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	1,222,170	1,040,864	1,143,296	1,094,091	994,838	1,239,364	1,165,095	1,078,285	995,582	950,493	884,367	595,714
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	51,471		42,586	202,411	12,272	13,422						
	3. 繰 越 工 事 資 金												
	4. そ の 他	53,438	20,582	45,183	52,771	54,406	113,128	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
	計 (F)	1,327,079	1,061,446	1,231,065	1,349,285	1,061,516	1,365,914	1,195,095	1,108,285	1,025,582	980,493	914,367	625,714
補填財源不足額 (E)-(F)													
他 会 計 借 入 金 残 高 (G)													
企 業 債 残 高 (H)	22,442,063	21,244,898	20,175,207	19,082,925	18,258,847	18,653,613	18,236,868	17,305,703	16,475,658	15,747,350	14,856,798	14,259,461	

# 令和6年度 下水道事業 工事箇所図



※300万円以上の工事を記載しています。

●	公共下水道事業
●	農業集落排水事業